

2022年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）



2022年2月10日
上場取引所 非上場

会社名 株式会社 但馬銀行
コード番号 — URL <http://www.tajimabank.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 坪田 奈津樹
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 森脇 正司 TEL 0796-24-2111
四半期報告書提出予定日 2022年2月10日 特定取引勘定設置の有無 : 無
配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2022年3月期第3四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第3四半期	12,731	2.5	1,874	39.4	1,216	36.9
2021年3月期第3四半期	12,419	3.5	1,344	13.0	888	14.2

(注) 包括利益 2022年3月期第3四半期 606百万円 (△70.4%) 2021年3月期第3四半期 2,051百万円 (73.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第3四半期	15.22	—
2021年3月期第3四半期	11.12	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年3月期第3四半期	1,371,236	46,506	3.3
2021年3月期	1,313,859	46,320	3.4

(参考) 自己資本 2022年3月期第3四半期 46,134百万円 2021年3月期 45,971百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	2.50	—	2.50	5.00
2022年3月期	—	2.50	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,750	15.4	1,000	16.2	12.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料5ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2022年3月期3Q	79,875,000 株	2021年3月期	79,875,000 株
2022年3月期3Q	———— 株	2021年3月期	———— 株
2022年3月期3Q	79,874,839 株	2021年3月期3Q	79,875,000 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(会計方針の変更)	5
3. 四半期決算補足説明資料	6

※ 自己資本の構成に関する開示事項

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響から引き続き厳しい状況にありますが、持ち直しの動きがみられました。輸出や生産は、緩やかに改善し、設備投資は、企業収益の改善を背景に持ち直しの動きがみられました。個人消費は、感染症の影響が和らぐなかで、持ち直しました。この間、公共投資は、高水準で底堅く推移しました。

金融面をみますと、日本銀行は、2%の「物価安定の目標」の実現を目指して、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」のもとでの強力な金融緩和や、「新型コロナ対応資金繰り支援特別プログラム」等による感染症等への政策対応を継続しました。

このような環境のもと、短期金利はマイナス領域で、長期金利は0%近傍で推移しました。日経平均株価は、海外での新型コロナウイルスの変異株拡大の影響や米国の金融緩和縮小の影響により一時落ち込んだものの、企業業績の改善などを背景に2万8千円台まで上昇しました。

以上のような金融経済環境のなか、当行グループは役職員一致協力して地域に密着した営業活動と経営の効率化に努めました結果、当第3四半期連結累計期間の損益は、経常収益が前年同期比3億11百万円増加して127億31百万円となり、経常費用が前年同期比2億17百万円減少して108億56百万円となったことから、経常利益は前年同期比5億29百万円増加して18億74百万円となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比3億28百万円増加して12億16百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

預金残高は、個人・法人を中心に取引の拡大に取り組みました結果、前連結会計年度末比304億7百万円増加して1兆1,568億48百万円となりました。

貸出金残高は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた取引先に対する迅速かつ柔軟な資金繰り支援、地域の事業者向け貸出や住宅ローンの増強などに取り組みました結果、前連結会計年度末比273億68百万円増加して9,299億98百万円となりました。

有価証券残高は、資産の流動性の確保と資金の安全性を重視し、国債・地方債を中心に将来の市場変動に配慮した運用に努めました結果、前連結会計年度末比8億38百万円減少して1,370億30百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の連結業績予想につきましては、2021年11月24日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年12月31日)
資産の部		
現金預け金	238,217	272,587
コールローン及び買入手形	673	695
買入金銭債権	1,011	1,076
商品有価証券	0	—
有価証券	137,868	137,030
貸出金	902,630	929,998
外国為替	1,069	1,063
リース債権及びリース投資資産	5,989	5,913
その他資産	12,855	9,559
有形固定資産	15,411	15,319
無形固定資産	767	759
繰延税金資産	15	12
支払承諾見返	529	561
貸倒引当金	△3,181	△3,340
資産の部合計	1,313,859	1,371,236
負債の部		
預金	1,126,440	1,156,848
借入金	130,975	160,621
外国為替	3	170
その他負債	5,561	2,844
役員賞与引当金	5	—
退職給付に係る負債	1,892	1,897
役員退職慰労引当金	320	294
睡眠預金払戻損失引当金	68	57
偶発損失引当金	69	44
繰延税金負債	943	663
再評価に係る繰延税金負債	727	727
支払承諾	529	561
負債の部合計	1,267,538	1,324,729
純資産の部		
資本金	5,481	5,481
資本剰余金	1,487	1,487
利益剰余金	31,794	32,590
株主資本合計	38,763	39,560
その他有価証券評価差額金	6,071	5,437
繰延ヘッジ損益	0	0
土地再評価差額金	1,141	1,141
退職給付に係る調整累計額	△5	△4
その他の包括利益累計額合計	7,207	6,574
非支配株主持分	349	371
純資産の部合計	46,320	46,506
負債及び純資産の部合計	1,313,859	1,371,236

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
経常収益	12,419	12,731
資金運用収益	7,832	7,790
(うち貸出金利息)	7,067	7,057
(うち有価証券利息配当金)	726	611
役務取引等収益	2,216	2,547
その他業務収益	2,059	2,164
その他経常収益	309	228
経常費用	11,074	10,856
資金調達費用	313	191
(うち預金利息)	312	190
役務取引等費用	1,449	1,502
その他業務費用	1,820	1,900
営業経費	7,190	7,006
その他経常費用	300	255
経常利益	1,344	1,874
特別損失	22	76
固定資産処分損	22	33
減損損失	—	42
その他の特別損失	0	—
税金等調整前四半期純利益	1,321	1,797
法人税、住民税及び事業税	399	554
法人税等調整額	10	3
法人税等合計	410	558
四半期純利益	911	1,239
非支配株主に帰属する四半期純利益	23	23
親会社株主に帰属する四半期純利益	888	1,216

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)
四半期純利益	911	1,239
その他の包括利益	1,139	△633
その他有価証券評価差額金	1,127	△633
繰延ヘッジ損益	0	0
退職給付に係る調整額	12	0
四半期包括利益	2,051	606
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,027	583
非支配株主に係る四半期包括利益	23	23

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 令和2年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。これにより、役務取引等収益の一部について、従来は一時点で収益を認識する方法によっておりましたが、履行時期に合わせて一定の期間にわたり収益を認識する方法に変更しております。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期連結会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用しております。

なお、当該会計基準等の適用が四半期連結財務諸表に与える影響は軽微であります。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 令和元年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 令和元年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。

なお、当該会計基準等の適用が四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 四半期決算補足説明資料

(1) 損益の概況【単体】

	(単位：百万円)		2021年3月期 第3四半期	(参考)(単位：百万円) 2022年3月期 通期業績予想値 [2021.11.24公表]
	2022年3月期 第3四半期	前年同期比		
業務粗利益	8,715	371	8,344	
(除く国債等債券損益(5勘定戻))	(8,715)	(371)	(8,344)	
資金利益	7,615	83	7,531	
役務取引等利益	1,066	279	786	
その他業務利益	33	7	25	
(うち国債等債券損益)	(—)	(—)	(—)	
経費	6,890	△175	7,066	
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,825	547	1,277	
コア業務純益	1,825	547	1,277	
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	1,825	577	1,247	
一般貸倒引当金繰入額①	△23	△82	59	
業務純益	1,848	630	1,218	
臨時損益	△40	△94	53	
不良債権処理額②	263	19	244	
貸倒引当金戻入益③	—	—	—	
償却債権取立益④	17	2	15	
株式等関係損益	△8	△94	86	
その他臨時損益	213	17	195	
経常利益	1,807	536	1,271	1,650
特別損益	△76	△53	△23	
税引前四半期純利益	1,731	482	1,248	
法人税、住民税及び事業税	534	155	379	
法人税等調整額	0	△4	5	
法人税等合計	535	150	385	
四半期純利益	1,195	332	863	950
(与信関連費用 ①+②-③-④)	222	△65	288	

(注) コア業務純益=実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)-国債等債券損益(5勘定戻)

(2) 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(単位：百万円) (参考)(単位：百万円)

	2021年12月末		2020年12月末	2021年3月末
		2020年12月末比		
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	8.10 %	0.06 %	8.04 %	7.99 %
(2) 単体における自己資本の額	39,007	655	38,351	38,046
(3) リスク・アセットの額	481,430	4,465	476,964	475,704
(4) 単体総所要自己資本額(3)×4%	19,257	178	19,078	19,028

【連結】

(単位：百万円) (参考)(単位：百万円)

	2021年12月末		2020年12月末	2021年3月末
		2020年12月末比		
(1) 連結自己資本比率 (2)/(3)	8.25 %	0.06 %	8.19 %	8.15 %
(2) 連結における自己資本の額	39,761	666	39,094	38,774
(3) リスク・アセットの額	481,429	4,643	476,786	475,657
(4) 連結総所要自己資本額(3)×4%	19,257	185	19,071	19,026

(3) 「金融再生法ベースのカテゴリによる開示」 【単体】

(単位：百万円) (参考) (単位：百万円)

	2021年12月末	2020年12月末	2021年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,851	3,501	3,884
危険債権	6,148	6,942	6,286
要管理債権	94	247	238
小計 (A)	10,095	10,691	10,408
正常債権	930,783	885,131	902,238
合計 (B)	940,878	895,822	912,647
総与信に占める比率 (A) ÷ (B)	1.07 %	1.19 %	1.14 %

(4) 時価のある有価証券の評価差額【単体】

	2021年12月末				2020年12月末				2021年3月末			
	時価	評価差額			時価	評価差額			時価	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
その他有価証券	128,674	7,827	8,013	185	120,982	7,593	7,808	214	123,473	8,732	8,938	206
株式	11,849	7,279	7,404	125	11,341	6,720	6,900	179	12,662	8,092	8,170	77
債券	116,471	547	607	60	109,289	872	908	35	110,458	640	768	128
その他	353	1	1	—	351	△0	—	0	352	△0	—	0

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式に係る評価差額は以下のとおりであります。

	2021年12月末				2020年12月末				2021年3月末			
	帳簿価額	評価差額			帳簿価額	評価差額			帳簿価額	評価差額		
		うち益	うち損			うち益	うち損			うち益	うち損	
満期保有目的の債券	8,173	102	104	1	16,268	179	180	0	14,153	153	155	2
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 預金・貸出金残高【単体】

	2021年12月末		2020年12月末		2021年3月末	
預金	1,157,379		1,123,241		1,127,030	
うち個人預金	832,097		822,248		821,067	
貸出金	937,147		893,153		909,916	
うち住宅ローン	434,272		415,067		420,795	

(6) 投資信託・公共債の預かり資産残高、生命保険の販売累計額【単体】

	2021年12月末		2020年12月末		2021年3月末	
公共債	793		1,116		1,109	
投資信託	42,825		34,167		37,082	
生命保険	191,116		179,315		183,249	